

目次

刊行にあたって	佐野 賢治	1
---------	-------	---

第1部「民具の文化資源化 —“モノ”研究の新たな挑戦—」		3
Session I 民具名称の諸問題	神野 善治	5
I-1 検索手段としての民具の標準名 —農具の歴史を踏まえて—	河野 通明	7
I-2 民具名称のなりたち —奥会津只見の事例から—	佐々木 長生	19
I-3 比較文化研究のための民具名称 —ラオス北部と南九州の現場から—	川野 和昭	27
I-4 民俗資料の情報構造モデルの基礎的検討	八重樫 純樹	37
Session II 民具からみる東アジアの比較文化史	角南 聡一郎	49
II-1 「中国」文化形成の多様性と基層性 —栽培体系・食文化体系に関するモノ・物質文化資料から—	榎林 啓介	51
II-2 沖縄と福建における亀甲墓をめぐる比較研究	小熊 誠	61
II-3 現代民具に『消費者の生産』を読む —石垣島の農具変遷を中心に—	朽木 量	73
Session III フネとカラダ —フネの構造と漕法—	後藤 明	79
III-1 身体活動の延長上にある北方船の技術 —アムール川のムウとオモロチカー—	赤羽 正春	81
III-2 手櫂（パドル）と民俗 —トカラから八重山まで—	板井 英伸	87
III-3 櫂・櫂の操作と絵画表現	昆 政明	97
III-4 「漕ぐ」 —櫂とその身体技法—	洲澤 育範	103

第1部 公開研究会「民具の文化資源化 —“モノ”研究の新たな挑戦—」総括	小川 直之	109
--------------------------------------	-------	-----

第2部 「“モノ”と“ヒト”の人類文化史」		113
Session I 人と道具		
I-1 Material Culture within Society	François Sigaut	115
(翻訳) 社会の中の物質文化	フランソワ・シゴ	129
I-2 <i>Homo portans</i> (運ぶヒト) の諸相 —モノ・身体・社会の結節点の一つとして—	川田 順造	143
Session II 人と“モノ”		
II-1 中国历史文化中的传统手工艺	徐 藝 乙	151
(翻訳) 中国の歴史・文化における伝統手工艺	徐 藝 乙	159
II-2 物与人：馒头作为祭品、礼品和艺术品	周 星	169
(翻訳) 「モノ」と人 —祭礼品、贈答品、芸術品としての饅頭—	周 星	177
Session III 人と生活		
III-1 モノから日本の近代生活を探る —階層・ライフスタイル—	櫻井 準也	189
III-2 イヌイトとアリュートの「近代化」 —皮舟と犬ぞりを事例にして—	スチュアート ヘンリ	199

第2部 国際シンポジウム「“モノ”と“ヒト”の人類文化史」に参加して	朝岡 康二	207
------------------------------------	-------	-----
